



年頭所感

新春 特別寄稿

鹿児島県商工労働水産部長

武盛 武士氏

たけもり・たけし

「プロフィール」

昭和55年3月 早稲田大学法学部卒業
55年4月 鹿児島県入庁
平成17年4月 総務部参事(公債管理等担当)
18年4月 観光交流局観光課長
20年4月 総務部人事課長
22年4月 総務部参事兼人事課長
23年4月 観光交流局次長
24年4月 総務部次長
25年4月 観光交流局長
27年4月 商工労働水産部長、現在に至る

鹿児島相互信用金庫におかれましては、金融を通じて、本県経済の発展や地域振興に多大な御貢献をいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、県政の推進につきまして、様々な御支援・御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

去年は、本県が主導して進めてきた「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録されました。約10年もの長きにわたり関係自治体が一体となって取り組んできた成果であり、大変喜ばしいことでもあります。秋には「第30回国民文化祭・かごしま2015」が開催され、皇太子同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、「本物。鹿児島県～文化維新は黒潮に乗って～」をテーマに、県内すべての43市町村で、155の多彩なイベントが実施されました。おもてなしの心

謹んで新年の
お慶びを申し上げます。

にあふれた大会となるとともに、「本物。鹿児島県」の魅力の情報発信にもつながったものと考えております。

本年は、「奄美・琉球」の世界自然遺産登録に向けた取り組みを一層進めるとともに、2年後の明治維新150周年や東京オリンピックの開催と同じ平成32年の秋に本県で開催予定の国民体育大会に向けた取り組みなどを着実に進めてまいります。

今日、我が国経済は、企業収益が改善しているものの、輸出や生産は弱含んでおります。また、先行きについては、中国をはじめとするアジア新興国等の経済、アメリカの金融政策正常化に向けた動きの影響などにより、景気が下振れするリスクが懸念されるところであります。

国においては、こうした中、「希望を生み出す強い経済」、「夢を紡ぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の実現を目的とする「一億総活躍社会」に向けて、緊急的に実施すべき対策や、環太平洋パートナーシップ協定の大筋合意を踏まえた具体的な施策について、速やかに実効ある施策の展開が期待されています。

県内経済については、雇用情勢は高水準の状況が続いているものの、求人を出す企業と職を求める人の地理的なミスマッチや職種に

よる求職者の偏りにより、人手不足が問題となっています。また、個人消費や生産の一部に弱い動きがみられるところであり、本県といたしましては、県民一人ひとりが希望をもって生活できるようにするためには、将来を展望できる生涯生活設計を描けるよう、仕事・生活・絆の「3つの安心」の実現が重要な課題であると考えております。特に、「仕事の安心」を確保するためには、鹿児島地域の特性等を生かした産業を振興し、働く場そのものを増やすことが何よりも重要であると考えておりまして、「新時代に対応した戦略的な産業おこし」の実現に向け、引き続き中小企業の経営基盤の強化や企業誘致、地域資源を生かした新産業の育成など各般の施策を積極的に推進し、雇用機会の創出や活力ある地域社会の構築に取り組んでまいります。

本県の工業製品出荷額の約5割を占める食品関連産業については、県内食品関連企業が行う魅力ある商品の開発や販路開拓、食品衛生管理等の認証取得の取り組みなどを支援するとともに、食品関連産業への就職を促進するための就職面談会や正規雇用の前段階としてのトライアル雇用など、総合的な支援を実施することとしております。

地方創生関連では、国からの委託により、「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、県内企業への即戦力人材の還流と、これからの人材を活用した企業の経営革新を促進します。また、国の地方創生先行型交付金(上乗せ交付分)を活用して、地元ベンチャー企業の資金調達・販路拡大を支援するため、ベン

チャー企業と投資家等とのビジネスマッチングイベントや、若い世代の地元企業への就職及び首都圏からの若者人材の還流を促進するため、首都圏の学生等を対象にした地元企業との就職マッチングイベントを九州・山口共同で開催します。

観光業の振興については、明治維新150周年を見据えたテーマ性のある戦略的な広報宣伝など、各種の誘客対策に取り組んでいるところでもあります。海外観光客については、直行便が就航している台湾、香港などを中心に順調に推移しているところであり、今後とも、関係機関・団体と連携を図りながら国内外からの観光客誘致に取り組んでまいります。

今後とも、時代の状況変化に的確に対応しながら、「子どもからお年寄りまでがすべての県民にとって優しく温もりのある社会」の形成を目指し、引き続き、「力みなぎる・かごしま」、「日本一の暮らし先進県」の実現に向けて、全力を挙げて取り組んでまいりますので、皆様には、引き続き県政に対する御支援・御協力を賜りますようお願い致します。

年頭に当たり、鹿児島相互信用金庫のますますの御発展を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。